

和泉市議会だより



発行：和泉市議会 編集：市議会だより編集委員会（和泉市府中町二丁目7番5号） 電話：0725（41）1551
和泉市議会ホームページアドレス：<http://www.gijiroku.jp/izumi/index.html>

一般選挙後初の議会を開催

新しい議会役員を選出

議長に **山本 秀明** 議員
副議長に **小野 林治三夫** 議員



小野林副議長



山本議長

就任のごあいさつ

市民の皆さまにおかれましては、平素より市議会の活動に
対し多大なるご協力、ご支援を
賜り、厚くお礼申し上げます。
このたび、第五十五代市
議会議長並びに副議長に就
任させていただきました。
身に余る光栄と心より感謝
いたしておりますと共に、
市議会の運営という重責を
担うこととなり、身の引き
締まる思いであります。

さて昨今、地方自治体の
権限と責任が一層拡大する
中、本市では、これからの地
方分権時代に対応し、市民の
皆さまを主体とするまちづく
りを実現させるため、「（仮称）
和泉市自治基本条例」の策定
が予定されております。「市
民参加・協働」を基本とし、
市民の皆さまが地域の担い手
となり、これからの和泉市の
発展に寄与していただくこと
となります。

市議会としましては、こ
れからの果すべき役割と責
務を再確認し、市民の皆さ
まの市政に対するご期待に
お応えするため精一杯努め
てまいります。よろしくお願い
いたします。就任
のごあいさついたします。

任期満了に伴う市議会一
般選挙後の初議会である平
成20年第3回定例会が、10
月1日～24日までの24日間
の会期で開催されました。
この定例会では、まずは
じめに正副議長の選挙が行
われました。そして各常任
委員会の委員、一部事務組
合議会議員などの選任が行
われ、市議会の新役員が選
ばれました。今議会に上程
された議案についてはそれ

ぞれの委員会に付託され審
査が行われました。また、
12人の議員から多岐にわた
る一般質問が行われ、活発
な議論が交わされました。
なお、平成19年度一般会
計、7特別会計と2企業会
計等の決算認定については、
決算審査特別委員会を設
置し、閉会中の継続審査とな
りました。審査の内容につ
きましては、次号でお知ら
せいたします。

第3回定例会



大橋監査委員

議会議長
大橋 涼子議員
監査委員は、市の財務に
関する事務の執行及び経営
にかかわる事業の管理を監
査します。

議会の新しい委員構成

◎は委員長、○は副委員長、委員は議席順に掲載



須藤 洋之進



服部 敏男



山本 秀明



○岡 博子



◎原口 裕見



もり 森 悦造



ふじ 藤田 充



ち らん 知覧 正勝

主な所管事項

- 秘書、政策審議に関すること
- 危機管理に関すること
- 人事、給与に関すること
- 市の総合計画、行政運営に関すること
- 自治振興、広報、市民参加の促進に関すること
- IT推進に関すること
- 人権啓発、国際交流に関すること
- 男女共同参画社会の推進に関すること
- 文書管理、統計、財産管理に関すること
- 工事等の入札、物品の購入に関すること
- 市の財政に関すること
- 市税に関すること
- 出納に関すること
- 消防に関すること
- 選挙、財務事務監査に関すること

総務安全委員会



さ おと め みのる 早乙女 実



あかさ か 和見



とも だ ひろみ 友田 博文



○は ま だ ち あ き 浜田 千秋



◎か ね こ 和子



にしぐ ち ひでみつ 西口 秀光



こ ば や し ま さ こ 小林 昌子



お の ば や し じ さ お 小野 林 治三夫

主な所管事項

- 戸籍、住民基本台帳、墓地、火葬場に関すること
- 環境保全、生活排水対策に関すること
- ゴミ減量、し尿処理に関すること
- 商工振興、観光に関すること
- 労働政策に関すること
- 農林業振興、農林道事業等に関すること
- 農用地整備事業に関すること
- J・R和泉府中駅前再開発等に関すること
- 公園及び緑化の維持管理、緑化活動の推進に関すること
- 都市計画、まちづくりの推進に関すること
- 建築指導、開発許可に関すること
- 市営住宅に関すること
- 道路、交通政策、河川管理、用地取得に関すること
- 里道、水路に関すること
- 上下水道に関すること

都市環境委員会

よしかわ しげき
吉川 茂樹いしはら ひでこ
石原 日出子つきもと なおゆき
着本 直幸つじもと よしひさ
辻本 孔久やたけ てるひさ
矢竹 輝久かしわ くさう
柏 富久蔵おおはし りょうこ
大橋 涼子すぎもと あつし
杉本 淳

主な所管事項

- 保健衛生、健康づくりに関すること
- 各種医療対策に関する事
- 国民健康保険、国民年金に関する事
- 子育て支援、保育所に関する事
- 高齢者福祉、介護保険に関する事
- 障害者福祉に関する事
- 生活保護に関する事
- 幼稚園、小・中学校に関する事
- 生涯学習、スポーツ振興、文化財保護に関する事
- 市立病院に関する事

決算審査特別委員会の設置

10月24日の本会議において、平成19年度一般会計、7特別会計及び2企業会計並びに南大阪湾岸北部流域下水道組合の解散に伴う決算認定がそれぞれ上程され、慎重な審査に付するため、決算審査特別委員会を設置し、閉会中の継続審査となりました。

この審査の結果については、次の第4回定例会で報告されます。

◎は委員長 ○は副委員長

- | | |
|--------|-------|
| ◎小林 昌子 | ○岡 博子 |
| 友田 博文 | 石原日出子 |
| 服部 敏男 | 吉川 茂樹 |
| 矢竹 輝久 | 浜田 千秋 |
| 西口 秀光 | 辻本 孔久 |
| 金児 和子 | 杉本 淳 |

議会運営委員会

議会の円滑な運営と能率的な議事の進行を協議し意見調整を図る。

◎着本 直幸 ○辻本 孔久 原口 裕見 服部 敏男
矢竹 輝久 大橋 涼子 浜田 千秋 藤田 充
知覧 正勝 柏 富久蔵

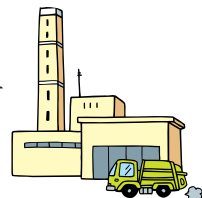
一部事務組合

行政の能率化、効率化を図るため特定の事務を関係の市町で共同処理するため設立された公共団体

泉北環境整備施設組合

泉大津市・高石市・和泉市で組織され、し尿処理場、ゴミ処理場、王子川都市下水路、公共下水道の設置や維持管理に関する事務を共同処理する。

服部 敏男 赤阪 和見 小林 昌子
浜田 千秋 藤田 充



泉北水道企業団

泉大津市・高石市・和泉市で組織され、水道用水供給事業を行うための事務を共同処理する。

石原日出子 吉川 茂樹 早乙女 実
矢竹 輝久 杉本 淳

常任委員会 審査報告

第3回定例会で上程された議案は、各所管委員会に付託され審査が行われました。ここでは紙面の都合上、それぞれの委員会での質疑の一部を掲載します。

総務安全委員会

和泉市ふるさと元氣寄附条例制定について

【委員】ふるさと納税について大都市では税収が減少するといわれているが、本市では人口急増による都市化がすすみ、住民比率が上がっている中、今後本市をふるさととする市外の方々、和泉市に関わりの深い方々へのPRをどのようにしていくのか教えてほしい。

【理事者】このふるさと寄附は、皆さまが和泉市に力を入れてほしい分野を指定いただき、その目的に使用する寄附金として制定するものであり、本年8月にホームページを開設し、市内外の住民の方々に広く啓発を行っている。また5千円以上の寄附

都市環境委員会

和泉市和泉中央丘陵地区地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例制定について

【委員】消防署周辺地域の具体的な計画について教えてほしい。

【理事者】変更地域についての具体的な用途については中高層住宅に係る良好な居住の環境を保護する地域に指定している。また新住宅市街地開発法では官公庁施設やその他の施設で居住者の利便性を向上するため、その他公益施設としてスーパーなどの物品販売、飲食店、学習塾などを考えている。

【委員】後々、住民にとって必ずしもそうではなかったということがあるので具体的計

画など住民への目配りをしっかりとし、誤解がおこらぬよう配慮してほしい。

厚生文教委員会

平成20年度和泉市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)

【委員】給付準備基金積立金の今後の利用方法及び今回の6、625万5、000円の黒字の要因を教えてください。

【理事者】積立金の利用方法については、介護保険事業計画期間は3年間を一事業期間とし、その期間内で発生する黒字は次期間で消化、赤字となる場合も次期間で償還することとなる。また本年度で第3期事業期間が終了することとなるが、収支状況を見極めながら第4期の事業計画を策定していく。黒字要因については、平成18年4月に介護予防を中心とした給付基準の見直しなど保険制度の大きな改正があり、同時に保険料の改正を行った。結果として介護給付費が減少したことが主な要因と考えているが、あわせて保険料改定もひとつの要因で

議決結果一覧表

件名	付託委員会	結果
●工事請負契約締結について(上伯太線道路改良工事)	総務安全 常任委員会	可決 (全会一致)
●和泉市土地開発公社定款の変更について	総務安全 常任委員会	可決 (全会一致)
●和泉市公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例制定について	総務安全 常任委員会	可決 (全会一致)
●和泉市ふるさと元氣寄附条例制定について	総務安全 常任委員会	可決 (全会一致)
●和泉市ふるさと元氣基金条例制定について	総務安全 常任委員会	可決 (全会一致)
●市道路線の認定について(はつが野34号線ほか27路線)	都市環境 常任委員会	可決 (全会一致)
●和泉市和泉中央丘陵地区地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例制定について	都市環境 常任委員会	可決 (賛成多数)
●和泉市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について	厚生文教 常任委員会	可決 (全会一致)
●平成20年度和泉市一般会計補正予算(第2号)	各所管 常任委員会	可決 (全会一致)
●平成20年度和泉市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	厚生文教 常任委員会	可決 (全会一致)
●平成19年度和泉市一般会計決算認定について	決算審査 特別委員会	継続協議
●平成19年度和泉市国民健康保険事業特別会計決算認定について	決算審査 特別委員会	継続協議
●平成19年度和泉市老人保健事業特別会計決算認定について	決算審査 特別委員会	継続協議
●平成19年度和泉市公共用地先行取得事業特別会計決算認定について	決算審査 特別委員会	継続協議
●平成19年度和泉市公共下水道事業特別会計決算認定について	決算審査 特別委員会	継続協議

一般質問



今定例会では、12人の議員から市政全般にわたる一般質問が行われました。ここでは紙面の都合上、一部要約して掲載しています。

子育て支援策の充実を

【議員】厚労省が妊婦健診14回の公費負担を検討しているが、全国の9割が5回以上無料だ。3回実施している本市でも拡充を希望するが胎内では無料健診で、生まれたとたん所得制限がかかるのは矛盾している。廃止の考えは。

【理事者】医療制度拡充の重要性は認識するが市政状況また府下動向を見極めたい。

【議員】離別した母子が実家に身を寄せた時の児童扶養手当の所得制限ではどうか。

【理事者】光熱費負担の状況など、生計が同一でなければ、所得に応じて支給される。

【議員】現状は自立したくても困難な状況にある。母子自立支援の観点で機械的な認定をしないよう強く要望する。なにより、養育者の環境で人生が大きく左右されることのないよう子ども自身を守る視点で取組んでいただきたい。

和泉府中駅前再開発事業

「工事中の駐輪場対策」

【議員】和泉府中駅前再開発事業の工事期間中、現在の駐輪場は「工事ヤード」になると聞いたが、駐輪場はどうなるのか。また駅西側の駐輪場の考え方を聞きたい。

【理事者】駅舎橋上化工事の工事ヤードとして使用し、橋上化及び駅前広場工事期間中は仮設駐輪場に対応する。期間は、平成21年度下期に駅舎工事を着手予定で、その前に撤去し、平成21年夏頃から、駅前広場完成の平成24年春までの、3年余となる。仮設場所とは駅近隣民有地の借地で対応し、平面による青空駐輪場で一部24時間対応を計画している。西側は現在具体的に決

まっていないが、民間事業者による駐輪場の状況も注視し検討していきたい。

【議員】雨具の着替え場所の屋根設置など、利用者の利便性に充分配慮することを要望する。

地産地消・顔の見える農業と学校給食について

【議員】①過去に残留農薬が微量検出されている学校給食米について「良質で安心・安全」な学校米飯給食と「地産地消」の農業振興との両立は。

②農家に対し水稻栽培の学習会等、安全を追及する活動を行っているか。③学校給食米は、年間使用量を新米時に一括に購入し、冷蔵保存するのが基本。夏場以降に玄米を追加購入した理由と等級及び価格は。20年米の残留農薬検査結果への対応は。

【理事者】18、19年産米で微量の農薬が検出されたが厚労省の基準を大幅に下回り問題はない。食育や農業振興及び安心安全の観点から今後も地元産米を供給していくが、生産者に対し農薬等の指導を

【議員】放課後や週末等の子どもの適切な遊びや生活の場を確保するため学校施設等を利用して地域の方々の協力を得ながら学習やスポーツ、文化活動等の取組みを行なう事業と聞いている。現在実施している7校の状況、なか

放課後子ども教室について

【議員】放課後や週末等の子どもの適切な遊びや生活の場を確保するため学校施設等を利用して地域の方々の協力を得ながら学習やスポーツ、文化活動等の取組みを行なう事業と聞いている。現在実施している7校の状況、なか

【議員】放課後や週末等の子どもの適切な遊びや生活の場を確保するため学校施設等を利用して地域の方々の協力を得ながら学習やスポーツ、文化活動等の取組みを行なう事業と聞いている。現在実施している7校の状況、なか

●平成19年度和泉市市街地再開発事業特別会計決算認定について	決算審査特別委員会	継続協議
●平成19年度和泉市介護保険事業特別会計決算認定について	決算審査特別委員会	継続協議
●平成19年度和泉市和泉診療所事業特別会計決算認定について	決算審査特別委員会	継続協議
●平成19年度和泉市水道事業会計決算認定について	決算審査特別委員会	継続協議
●平成19年度和泉市病院事業会計決算認定について	決算審査特別委員会	継続協議
●南大阪湾岸北部流域下水道組合の解散に伴う決算認定について	決算審査特別委員会	継続協議
その他、人事案件3件、報告9件、監査報告12件、意見書6件が可決・承認等されました。		

【理事者】7校では様々な名称をつけスポーツ、読み聞かせ、パソコン、料理、書道等の活動を行なっている。なかよしクラブとの連携は一度クラブに行き、その後げんきクラブプラザに参加し最終クラブに帰ることとしている。今後の課題はボランティアさんの確保、その校区だけでなく広い範囲で応援を呼びかけた。次期開催校については、関係機関に対し説明会を実施した上、実行委員会の体制が整ったところから開設できるよう調整していきたい。

JR北信太駅前について

【議員】北信太駅前はいつ事故が起きてもおかしくない。抜本的には駅前整備が必要だが、早急に安全対策すべきだ。そこで①西口開設②駅納入業者の車両③駅利用者以外の通り抜け車両対策はどうする。

【理事者】6月12日の調査では488台の進入車両があり危険な状況だ。今後も西口改札の早期開設を交渉していく。また通過車両の減少が交通の安全性を高めるものと考えており、本市に関する事業者への啓発を和泉警察や関係各課と協議、検討し、さらに駅への業者の荷下ろし場の設置をJRに申し入れていく。

【議員】試験的に交通整理のための人的配置をすべきだ。

【理事者】通り抜けであれ送迎であれ規制対象となり選別は困難である。警察官以外だとトラブルの原因ともなる。何が可能か所轄署と調整していく。

和泉警察署の建替・将来計画及び駅前再開発構想について

【議員】①「安全と安心まちづくり防犯条例」制定してはどうか。和泉警察署の老朽化、耐震補強、狭隘とのことで建替え整備も近いと聞くが、場所と用地に関して市も積極的に関わるべきではないか。市内の交番の機能強化に市も協力するべきだ。和泉府中の駅前交番はどうなるのか。②和泉府中駅の駅舎橋上化に伴い歩行者デッキ(幅4メートル長さ230メートル)計画があるが防犯警備上の問題から再考するべきではないか。

【理事者】条例制定により防犯意識の向上や各施策が推進できるか検討が必要。警察と市との役割分担の中でどのように関わるべきなのか今後情報収集に努めていく。事業区域外のため交番の協議は行っていない。利便性の向上や安全性確保等に寄与し、できる限り防犯抑止効果が期待できるように配慮していきたい。

非正規職員について

【議員】非正規職員の実態は。

【理事者】臨時職員は454名、採用二年を目途で雇用しており、非常勤職員は274名である。

【議員】臨時職員の雇用根拠である地公法では最長一年しか雇用できないが、二年を目途との答弁に矛盾は。

【理事者】好ましくは無いと考えているが、経験を積んだ職員が必要な事から、やむなく二年を限度に雇用している。

【議員】非正規職員は市政運営に不可欠となっている。非正規職員の雇用や報酬の法的問題を解消できる任期付き職員制度の導入は。

【理事者】市としても問題は認識しているが、これまでの経過もあり、今すぐに全てを一新することは困難である。しかし何時までも現状で良いとは認識していない。制度の導入について関係課等とも研究、調整を図っていきたい。

本市の温暖化対策について

【議員】近年の異常気象など世界各地で地球温暖化の影響と思われる現象が起きている。今年日本が議長国をつとめた洞爺湖サミットで、温室効果ガスの削減対策の重要性が認識された。本市の温暖化対策の現状を聞きたい。

【理事者】平成14年3月に実行計画を策定し、平成12年度を基準として、平成18年度末までに6%削減目標を立て対策を進めた結果約11%削減。19年に第二次計画を立て23年度までに更に6%削減に向け実行中である。市民への啓発も積極的に行っている。

【議員】エネルギー採用による温暖化対策を進める自治体が多く、府下で現在7市が家庭太陽光発電設置補助制度を行っている。本市も積極的に行っていくべきではないか。

【理事者】再開される国の補助金制度等を勘案し、前向きに検討してまいりたい。

市民にやさしいまちづくりについて

【議員】市内幹線道路の整備が進んでいるが、今後コミュニティバスのルート変更、運行開始時間の前倒し、上屋の設置等どう考えているのか。

【理事者】和泉市公共交通利用活性化プロジェクト委員会 で検討を行っていききたい。

【議員】市内に数ヶ所、歩車分離式信号が設置されている。子ども達の登下校や高齢者の道路横断の際、かなり安全が確保されるように考えるが、当局の考えはどうか。

【理事者】効果については一定理解する。設置に関しては地元要望があり、設置条件が整えば、警察署に要望をしていきたい。

【議員】コミュニティバスは市民の重要な足である。市民が利用しやすい運行をお願いしたい。また歩車分離式信号も子ども達を守るのに大変有効である。更なる研究・検討をお願いしたい。



災害時における

要援護者支援について

【議員】本市の安否確認制度によって市内の要援護者支援は包括できるのか。

【理事者】本市の安否確認制度は支援を希望する本人または家族等によって直接申込んでもらうものであり、自発的に意思がない限り個人情報収集ができない傾向にある。また要援護者の避難支援にしても支援者の確保が課題となっており、この事は防災だけにとどまらない大きな課題であるので関係課等と連携を図りながら検討を進めていく。

【議員】安否確認制度に登録している要援護者支援活動を確保するためにも地域の中のネットワーク作りが求められている。子育てサークル、地域の諸行事など積極的に参加し人と人のつながりをつくっていく事が大切であり、その事をふまえ更なる防災対策の充実や検討をしてほしい。

建築物の防火管理体制について

【議員】大阪市の個室ビデオ店の火災を受け、本市における同種同様店舗等に対しての緊急調査をされたのか。また、その結果はどうだったのか。

【理事者】全ての店舗において避難訓練を含む消防訓練が未実施であった。今後は、防火管理体制を徹底すると共に違反是正の指導を徹底していきたい。

【議員】消防法では問題がなくとも建築基準法に抵触する場合も考えられる。「事故は未然に防ぐ」を最優先に部局間での「情報共有」に対する早急な仕組み作りの実現を強く要望する。

【理事者】今後は、関係部署との連絡をより一層密にして、情報を共有し、必要に応じて、合同の勉強会も開催してお互いに知識を深め違反是正に努めてまいりたい。

和泉市における全国学力テストの結果の公表について

【議員】四月に小学6年生と中学3年生対象の国語と算数・数学の2科目の学力テスト及び生活習慣や学習環境に関する調査が行われた。和泉市では各教科別正答率を公表すると発表したのが、決定に至った経緯と考え方は。

【理事者】十月の定例教育委員会会で審議し決定した。公表の考え方の一は保護者や市民に説明責任を果たすこと。その二は子どもの学力向上のために基本的な生活習慣や規範意識の定着が大切、家庭や地域の理解と協力を得るため。

【議員】和泉市の課題と学力向上の対策については。

【理事者】結果の分析から得た課題は知識や技能を活用する力を伸ばすための授業改善と家庭学習など、生活習慣の定着のためにPTAや地域と連携して健全育成を図る。

【議員】必ず基礎学力を身につけて卒業させて頂きたい。

その他の質問項目

- めぐるについて
- 学校教育について
- レアメタルの回収について
- 妊婦健診について
- 住宅政策について
- 街かどデザインハウスについて
- 説明責任を果たすために
- 労働政策について
- 風水害対策について
- 行政協定を行って地域の幼稚園受け入れについて
- 学校給食における地産地消について

人事案件

今定例会では、次の方々の任命及び選任に同意しました。

- ◆教育委員会委員
井野 武久氏（伏屋町） 高橋 知子氏（いぶき野）
- ◆公平委員会委員
照崎 三智氏（観音寺町）
- ◆固定資産評価審査委員会委員
福本 隆司氏（府中町） 山口 秀美氏（唐国町）



意見書

今定例会では次の意見書6件を可決し、内閣総理大臣や関係する各大臣等に送付しました。

- ◆地方消費者行政の抜本的拡充に必要な法制度の整備及び財政措置を政府等に求める意見書
- ◆大阪府の老人・障がい者・乳幼児・ひとり親家庭の4医療費公費負担助成制度見直し中止を求める意見書
- ◆公的保育制度の堅持・拡充、保育・学童保育・子育て支援施策の推進に関わる国の予算の大幅増額を求める意見書
- ◆太陽光発電システムのさらなる普及促進を求める意見書
- ◆生活品の物価高騰に対する緊急対策を求める意見書
- ◆社会保障関係費の2,200億円削減方針の撤回を求める意見書

トピックス

子ども議会



今年で10回目を迎える「和泉市子ども議会」が去る8月11日に開催され、市内の各中学校を代表する20人の中学生議員が和泉市のまちづくりについてテーマ別に7つのグループに分かれて話し合い、市長はじめ理事者に対して活発に質問し、意見表明を行いました。

研修会に参加しました

大阪府南部市議会議長会の主催による議員研修会が開催され、本市議会からも多数の議員が参加しました。

日程：平成20年7月23日(水)

場所：泉佐野市文化会館(泉の森)

講演：「リヤカーマン～地球を歩いて見えたもの～」

講師：永瀬忠志氏



傍聴してみませんか

場所：議場 1号館4階

(入口は1号館3階税務室資産税担当横)

：委員会室 3号館3階

定員：議場 40席

(車いすスペース
3台分)

：委員会室 7席

(音声傍聴 10席)



市議会では、市民の皆さまの生活に直結した問題が議論されています。市政を身近に感じていただくためにも、ぜひ傍聴してください。

傍聴は、備え付けの傍聴券に住所、氏名等をご記入いただくだけで簡単にできます。

いずれも、開会予定時刻の15分前から先着順に入室できます。なお、委員会につきましては定員を超える場合は抽選となりますのでご了承ください。

平成20年第3回定例会の本会議傍聴者数

10月1日(水)(0人)、6日(月)(0人)
7日(火)(0人)、10日(金)(2人)
22日(水)(21人)、23日(木)(2人)
24日(金)(2人)

合計(27人)

議員の年賀状・寄付は 禁止されています

公職選挙法により年賀状などの時候のあいさつ状(答礼のための自筆のものを除く)を出したり、寄付を行うことが禁止されています。市民のみなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

◎岡 博士 ○藤田 充
着本 直幸 石原日出子
大橋 涼子 辻本 孔久
杉本 淳

今定例会で行われた議会役員の新選に伴い、編集委員会のメンバーも一新しました。

市民のみなさまに議会活動をより分かりやすくお知らせするため、紙面の充実に向けてまいります。なお、本号では、第3回定例会を編集いたしました。

◎は委員長、○は副委員長

編集後記

第4回 定例会の予定

平成20年第4回定例会は、次の日程で開催される予定です。なお、議事の都合により日程や開会時間の変更される場合もありますので、詳しくは市議会事務局までお問い合わせください。

電話：0725・41・1551(内線1722)

日程	会議	場所	開会時間
11月25日(火)	議会運営委員会	委員会室	午後1時
12月2日(火)	本会議(議案審議)	議場	午前10時
12月3日(水)	厚生文教委員会・協議会	委員会室	午前10時
12月4日(木)	都市環境委員会・協議会	委員会室	午前10時
12月5日(金)	総務安全委員会・協議会	委員会室	午前10時
12月8日(月)	議会運営委員会	委員会室	午後1時
12月11日(木)	本会議(一般質問)	議場	午前10時
12月12日(金)	本会議(一般質問)	議場	午前10時
12月15日(月)	本会議(議案審議)	議場	午前10時